

委員会報告

3月8日の本会議において各常任委員会に付託された議案審査は、次のように決定した。

総務常任委員会

付託された議案は、原案のとおり可決した。特に次のことについて議論があった。

質問 小城市暴力団排除条例について市が行う入札の条件として暴力団員で無いなどの条件を掲げるのか。

答弁 契約条項の中身から暴力団にかかわる者を排除、また下請け業者が暴力団関係者で無いことの確認を行う。



▲佐賀県暴力団排除条例啓発用チラシ

質問 小城市国民健康保険特別予算について、徴収率をかなり高く見積っているが。

答弁 徴収率95%というのは非常に難しい数字とは思いますが不可能ではないと思っています。

文教厚生常任委員会

付託された議案は、慎重な審査の結果、全議案とも原案の通り可決した。

なお、次のことについて議論が交わされた。

質問 ワクチン接種助成、特に高齢者肺炎球菌ワクチンの計画は。

答弁 補助率は予防接種全般の1/3。肺炎球菌ワクチンは、75歳以上の対象者を24年度から65歳以上と拡大する。周知の方法は、広報紙、健康カレンダー、チラシで医師会への周知の他、今後は健康づくり教室や老人クラブで説明し、PRしていく。

質問 タブレットパソコン（小型情報端末機）1台31万円は高い。また、全体事業費が9億6,551万円と高額であるが。

答弁 単価は標準的なものだ。この機器はパソコン兼用で、現在学校に導入しているパソコンのリプレイス（取り替え）182台分を含むため事業費が大きい。



▲タブレット（情報端末機）

産業建設常任委員会

付託された議案は、慎重な審査の結果、議案第26号以外の11議案については全員一致で、議案第26号については賛成多数で、原案を可決した。

質問 さがの強い園芸農業確立対策事業1,324万円の減額は、農家の資金不足で事業が取り下げられているが、農家が前向きにやれるよう対応が必要では。

答弁 農家本人、農協、市で相談しながら、規模拡大ができるよう支援していく。

質問 清水駐車場は、地元負担金を設けるべきではないか。

答弁 地元負担は考えていない。観光施設としての駐車場を整備し、観光客が増え、地元への経済効果を期待している。



▲手狭な現在の駐車場